



少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～



【非行少年等検挙補導状況一覧表】

(令和7年2月末暫定値)

区分 年別	非 行 少 年								不良行為 少年
		刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯 少年	
		犯罪	触法		犯罪	触法			
令和7年	59	55	44	11	4	4	0	0	228
	(9)	(9)	(8)	(1)	(0)				(57)
令和6年	68	57	38	19	11	10	1	0	206
	(8)	(7)	(4)	(3)	(1)		(1)		(55)
前年同期比	-9	-2	6	-8	-7	-6	-1	0	22
	(1)	(2)	(4)	(-2)	(-1)	(0)	(-1)	(0)	(2)

※犯罪少年・・・14歳以上20歳未満の少年で、罪を犯した者（交通関係を除く）

※触法少年・・・14歳未満の少年で、刑罰法令に触れる行為をした者（交通関係を除く）

※（ ）内は女子で内数

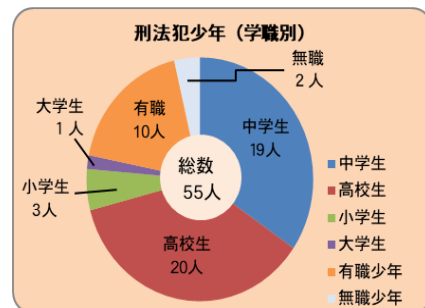
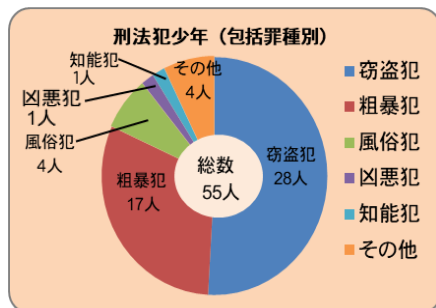
非行少年の状況(令和7年2月末の暫定値)

令和7年2月末の刑法犯少年の数は55人で、前年同期に比べ2人減少しました。

刑法犯少年の状況を罪種別にみると、窃盗犯が28人で全体の約51%を占め、次に粗暴犯の17人（約31%）で、窃盗犯・粗暴犯で全体の約82%を占めています。

学職別にみると、高校生が20人で全体の約36%、中学生が19人（約35%）、小学生が3人（約6%）で、学生・生徒が全体の約78%を占めています。

また、特別法犯少年の数は4人で、前年同期に比べ7人減少しました。



不良行為少年の状況(令和7年2月末の暫定値)

令和7年2月末に不良行為で補導された少年は228人で、前年同期に比べ人増加しました。

不良行為少年の状況を行為別にみると、深夜はいかいが86人、喫煙が73人で、深夜はいかいと喫煙だけで全体の約70%を占めています。

学職別にみると、高校生が66人で全体の約29%を占め、以下中学生65人（約29%）、無職少年が58人（約25%）と続いています。

また、学生・生徒は149人で全体の約65%を占めています。

